

平成30年度

アドミッション・オフィス入試（AO入試）
学生募集要項
【地域枠募集を含む】

医学部 医学科

- 出願期間 平成29年11月1日(水)～11月7日(火)
- 試験期日(第2次選考) 平成30年2月4日(日)
- 合格者発表 平成30年2月7日(水)

【へき地医療拠点病院体験活動(地域枠のみ)】

- 申込期間 平成29年7月3日(月)～7月7日(金)
- 体験活動期間 平成29年8月1日(火)～8月31日(木)までの間で連続する3日間(土・日・祝を除く)

平成29年6月

目 次

	ページ
大分大学 入学者受け入れの方針（A P：アドミッション・ポリシー）	1
大分大学医学部 入学者受け入れの方針（A P：アドミッション・ポリシー）	2
1. 募集人員	4
2. 出願資格	4
3. 出願期間	4
4. 出願に必要な書類等	4
5. 個人情報の取扱い	6
6. 障がいのある者等の事前相談	6
7. 熊本地震により被災した者、又は熊本地震により 転学等をした者の事前相談	7
8. 東日本大震災により被災した者、又は東日本大震災や 福島原子力発電所事故により転学等をした者の事前相談	7
9. 受験票	8
10. 選抜方法等	8
11. 採点・評価	10
12. 大分大学位置図	10
13. 合格者発表	12
14. 入学手続	12
15. 一般入試への出願	13
16. 入学試験個人成績の開示	13
17. その他	13
18. 大分大学学生寮のご案内（予告）	14
【へき地医療拠点病院体験活動関係】	
平成30年度大分大学医学部医学科アドミッション・オフィス入試（A O入試） へき地医療拠点病院体験活動実施要項	17
【A O入試出願書類等】	

大分大学 入学者受け入れの方針（AP：アドミッション・ポリシー）

基本理念

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与することです。

教育の目標

1. 学生の立場にたった教育体制のもとで、広い視野と深い教養を備え、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を育成します。
2. ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、創造性と応用力に富んだ人材を育成します。
3. 高い学習意欲をもち、たゆまぬ探究心と総合的な判断力を身につけ、広く世界で活躍できる人材を育成します。

求める学生像

1. 幅広く、より深く学ぶための基礎的能力をもっている人
2. 論理的に考え、文章や口頭で他者に伝えることができる人
3. 知識を組み合わせて活用したり、多面的な観点から物事を考えたりすることができる人
4. 思いやりの心をもち、他者と協力して行動することができる人
5. 地域社会や国際社会に貢献しようとする意欲をもっている人
6. 知的好奇心や主体的に学ぶ意欲をもって、目的に向かって努力できる人

大分大学医学部 入学者受け入れの方針 (AP : アドミッション・ポリシー)

基本理念

医と看護に関する最新の学術を教育・研究し、高度の医学及び看護学の知識並びに技術、そしてこれらを支える高い倫理観と豊かな教養・人間性を備えた医師或いは看護師・保健師、更には医学、看護学研究者を養成し、これら学問の進歩、国民の健康の維持増進、医療・保健を中心に地域や国際社会の福祉に寄与することが基本理念です。

教育の目標

〈医学科〉

患者の立場を理解した全人的医療を行い、豊かな教養と人間性、高度の学識、問題解決能力、生涯学習能力及び国際的視野を備えた医師や研究者を養成します。

〈看護学科〉

(略)

求める学生像

〈医学科〉

- 1 医師として人の健康と福祉及び科学の進歩に貢献したいという確固たる決意を持っている人
- 2 患者の痛みを分かち合い、患者に対する思いやりに満ちた慈愛の心を正しく体得しようとする志を持っている人
- 3 日進月歩の医学・医療に対応する知識と技術を習得するため、たゆまぬ努力と地道な研鑽を重ねることができる持続力と忍耐力を持ち合わせている人
- 4 他者の意見を良く聞き、協調して物ごとを進めることができる社会性とコミュニケーション能力を備えている人

〈看護学科〉

(略)

入学者選抜の基本方針

前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、医学科では一般入試とアドミッション・オフィス入試を、看護学科では一般入試と推薦入試を実施し、それぞれの選抜の趣旨に従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価しています。また、医学科では医学以外の大学在学者・卒業者を対象に2年次編入学を、看護学科では社会人を対象とした入試や、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象とした3年次編入学を実施しています。

各選抜試験で重視する観点 〈医学科〉

入試区分	検査項目	学力の3要素			求める学生像			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性・コミュニケーション力	医師になる確固たる決意を有する	思いやりに満ちた慈愛の心を有する	努力する持続力と忍耐力を有する	協調性・社会性を有する
一般入試	大学入試センター試験	○	○					
	個別学力検査(筆記)	○	○					
	個別学力検査(個人面接)		○	○	○	○	○	
AO入試	大学入試センター試験	○	○					
	個別学力検査(個人面接)		○	○	○	○	○	
	個別学力検査(集団面接)		○	○				○

各選抜試験で重視する観点〈看護学科〉

(略)

- ・一般入試

『医学科前期日程』

(略)

『看護学科前期日程・後期日程』

(略)

- ・アドミッション・オフィス入試（AO入試）

『医学科』

AO入試は、自己推薦による入試であり、本学部アドミッション・ポリシーに掲げた求める学生像について、学力のみで選抜するものとは異なり、丁寧な面接により適性等を評価し選抜します。一般入試と同じく大学入試センター試験は、高等学校での教科面における学習の達成度を見るため、5教科7科目を課しています。面接では、個人面接と集団面接を行い、医学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・リーダーシップ・協調性・独創性等を評価します。また、自己推薦書、調査書及び特別活動に関する調査書から、志願者がどのような高校生活を送ってきたかを、課外活動やボランティア活動、資格等を中心に評価します。

- ・推薦入試

『看護学科』

(略)

- ・社会人入試

『看護学科』

(略)

- ・2年次編入学

『医学科』

(略)

- ・3年次編入学

『看護学科』

(略)

高等学校等の段階で習得すべき知識・能力

医学・医療を学ぶには、十分な基礎学力に加えて幅広い教養と他者への共感性、倫理性、社会的常識を備えていることが不可欠です。医学部の教育は、高等学校教育全科にわたって以下に掲げる基礎的な知識、技能、思考力、体力等をバランスよく身につけていることを前提として行なわれます。合格時に不足している項目については、入学までに確実に習得することが必要です。

- ・一般入試

『医学科前期日程』

(略)

『看護学科前期日程・後期日程』

(略)

- ・AO入試

『医学科』

国語：他者の考え方・気持ちを理解し、自分の考え方・気持ちを伝える十分な読解力と文章力、論理的思考力、コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史、公民：各科目的基礎的知識、社会的常識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：理系数学（数学Ⅲ・数学Bの範囲まで）の知識、応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力、外国語文献を読解し、外国語で発表する基礎的語学力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要です。

1. 募集人員

医学部医学科 35名（一般枠22名、地域枠13名）

※ 平成30年度募集人員の地域枠定員13名は、文部科学省等に申請中であり、承認された場合の人数のため、変更になる場合があります。審査結果通知（平成29年10月下旬～11月上旬予定）後、本学ホームページで発表します。

2. 出願資格

※一般枠と地域枠との併願は認められません。

【一般枠】

高等学校、中等教育学校、特別支援学校の高等部及び日本の高等学校と同等の課程を有するとして文部科学大臣が認定している在外教育施設等を平成28年3月以降に卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者（外国の高等学校に留学のため、平成29年4月1日以降学年の途中において卒業と認められた者を含みます。）で、大学入試センター試験の実施教科・科目のうち本学が指定した教科・科目を受験し、かつ、次の要件を満たす者です。

1. 高等学校等における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評が**A段階**に属する者
※Ⓐに該当する者については、調査書にⒶと表示してください。
2. 臨床医あるいは医学研究者として活躍しようとする、明確な目的意識を持ち、病める人々への思いやりと共感、生涯学習への意志と体力を持った者
3. 合格した場合は、入学することを確約できる者

【地域枠】

上記出願資格に加え、次の要件を満たす者です。

- ・大分県内の小学校又は中学校を卒業し、大学卒業後、大分県の地域医療に貢献したいという強い意志を有する者で、大分県が指定するべき医療拠点病院で実施する体験活動（8月中の連続する3日間実施）を受けた者

※平成27年8月又は平成28年8月に本体験活動を受け、「体験活動日誌」及び「体験活動感想文」を提出済の者については、本体験活動を再度受ける必要はありません。

※本体験活動は、地域枠で出願するためにのみ実施するものです。

3. 出願期間

平成29年11月1日（水）～11月7日（火）17時まで（必着）（祝日は除く）

原則として出願は郵送とします。必ず本要項に添付されている封筒を用い、速達書留で郵送してください。ただし、郵送等が間に合わない場合は、11月7日（火）に限り持参を認めます。（受付時間は、9時から17時まで）

【注】出願期間後に到着した出願書類は受理しませんので、郵便事情を十分考慮して早めに発送してください。

4. 出願に必要な書類等

（1）出願書類等

書類等名	内 容 等
入学志願書・受験票	本学所定の用紙に必要事項を記入し、下記のものを貼り付けてください。 1. 写真（縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるもの。） 2. 振替払込受付証明書（大学提出用）もしくは収納証明書（コンビニエンスストアによっては領收書）
電算処理原票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。

調査書	文部科学省所定の様式で、出身高等学校長等が作成し厳封したもの。 (平成30年3月卒業見込者については、1(前)学期末現在で作成したもの。)	
自己推薦書	本学所定の用紙に志願者が自筆で作成したもの。	
特別活動に関する調査書	本学所定の用紙に志願者が自筆で作成し、出身高等学校長等が証明したもの。 記述することができない場合も「特になし」と記述し、全員提出してください。なお、「特になし」の場合は、出身高等学校長等の証明は必要ありません。	
小学校又は中学校の卒業証明書 (地域枠志願者のみ)	出身学校長が証明したものを提出してください。なお、小学校及び中学校が大分県内の場合は、どちらか片方の卒業証明書を提出してください。 ※「卒業証書の写し」は不可。必ず、「卒業証明書」を提出してください。	
電子郵便送付票	本学所定の用紙に志願者が確実に受信できる郵便番号・住所・氏名を明記してください。	
住所シール	本学所定の用紙にすべて記入してください。	
受験票返信用封筒	本学所定の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分の切手を貼ってください。	
大学入試センター試験成績請求票 (国公立AO入試用) (出願時に提出する必要はありませんが、期日までに必ず提出してください。)	大学入試センターから受験票の送付を受ける際に同封される「大学入試センター試験成績請求票（国公立AO入試用）」を、本学所定の用紙に貼り付け、平成29年12月19日（火）までに、書留で郵送してください。 送付先：〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 大分大学学生支援部入試課 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">AO 平成30センター試験成績請求票 国公立AO入試用 200011-1001X-1 (コマバタロウ) 駒場太郎</td> </tr> </table> <p>※自己都合により「成績請求票」を提出しない（受験を辞退する）場合は、辞退届（A4サイズ、様式任意）を提出してください。</p>	AO 平成30センター試験成績請求票 国公立AO入試用 200011-1001X-1 (コマバタロウ) 駒場太郎
AO 平成30センター試験成績請求票 国公立AO入試用 200011-1001X-1 (コマバタロウ) 駒場太郎		
入学検定料振替払込受付証明書等 (17,000円)	平成29年10月2日（月）以降に以下のいずれかの方法により、本学指定口座に振込んでください。 ① <u>金融機関（郵便局を含む）での振込</u> 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口で振込手続を行ってください（ATM不可）。 ② <u>コンビニエンスストアでの振込</u> 本学ホームページ (http://www.oita-u.ac.jp/) から振込専用ホームページ（上部メニュー【入試情報】→【入学検定料のコンビニ収納】）へアクセスするか、直接下記URLにアクセスし、指示に従い振込手続を行ってください。 【振込専用URL】 https://www.oita-u.net/ 【携帯電話用URL】 https://www.oita-u.net/mobile/ ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、 アクセスできないことがあります。  振込後は、①の場合は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を、②の場合は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票下の貼付欄にはがれりつけしてください。 ※手数料は本人負担です。 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、納入した入学検定料は返還できません。 (ア) 入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合（返還額：17,000円） (イ) 入学検定料を誤って二重に振込んだ場合（返還額：17,000円） (ウ) 出願受付後に、大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（返還額：13,000円） (エ) 第1段階選抜で不合格となった場合（返還額：13,000円） ※（ア）又は（イ）に該当する場合は、6ページ「（4）入学検定料の返還請求」を参照してください。 ※（ウ）又は（エ）に該当する場合は、本学から該当者に返還に必要な書類を送付します。	

(2) 出願に際しての注意事項

- (ア) 出願書類等に不備があるものは受付できません。
- (イ) 出願後は、出願書類等の記載内容の変更はできません。
- (ウ) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (エ) 出願書類等は受付後は返却できません。
- (オ) 改姓等により、現在の氏名と各提出書類の氏名が相違する場合は、戸籍抄本等の改姓の事実が確認できる書類を提出してください。

(3) 出願書類等の提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

(4) 入学検定料の返還請求

入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合又は入学検定料を誤って二重に振込んだ場合は、出願期間終了後ただちに、次の①～④を明記した「入学検定料返還請求願」(A4サイズ、様式任意)を作成し、「振替払込受付証明書(大学提出用)」又は「収納証明書(コンビニエンスストアによっては領収書)」を添付し、封筒の表に「入学検定料返還請求願在中」と朱書きし、次の請求先に郵送してください。「入学検定料返還請求願」を受理後、返還に必要な書類を送付します。

- ・入学検定料返還請求願に記載する事項
 - ①氏名(フリガナ), ②郵便番号及び住所, ③連絡先電話番号, ④返還請求理由
- ・請求期限: 平成29年12月21日(木)
- ・請求先: 〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

5. 個人情報の取扱い

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入試センターの受験番号、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (2) 志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシー」に基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学料・授業料免除(猶予)、奨学金の申請及び留学を希望した場合には、その選考資料として利用します。

6. 障がいのある者等の事前相談

障がいを有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者については、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成29年10月11日(水)17時まで(地域枠志願者は、体験活動申込み時)に申し出てください。
ただし、期限後に不慮の事故等により障がいのある状態になったときには、その時点ですみやかに申し出てください。

(2) 申出方法

本要項に添付している「平成30年度大分大学入学者選抜試験受験上の配慮申請書(診断書等必要書類添付)」を提出してください。必要な場合は、本学において、志願者本人又はその立場を代弁しうる関係者との面談を行います。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

7. 熊本地震により被災した者、又は熊本地震により転学等をした者の事前相談

熊本地震により被災した入学志願者、又は熊本地震により転学等をした入学志願者で、本学の受験に際し特別な措置が必要な者及び修学上特別な配慮が必要な者は、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成29年10月11日（水）17時までに申し出てください。

(2) 申出方法

志願者本人又はその立場を代弁しうる関係者等から、直接又は電話により申し出てください。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

なお、熊本地震への対応に関する情報については、本学ホームページ(<http://www.oita-u.ac.jp/>)に詳細を掲載しています。

8. 東日本大震災により被災した者、又は東日本大震災や福島原子力発電所事故により転学等をした者の事前相談

東日本大震災により被災した入学志願者、又は東日本大震災や福島原子力発電所事故により転学等をした入学志願者で、本学の受験に際し特別な措置が必要な者及び修学上特別な配慮が必要な者は、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成29年10月11日（水）17時までに申し出てください。

(2) 申出方法

志願者本人又はその立場を代弁しうる関係者等から、直接又は電話により申し出てください。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

なお、東日本大震災への対応に関する情報については、本学ホームページ(<http://www.oita-u.ac.jp/>)に詳細を掲載しています。

9. 受験票

受験票は、大学入試センター試験成績請求票受領（平成29年12月19日（火）提出締切り）後、1ヶ月上旬頃に志願者全員に送付します。

10. 選抜方法等

（1）選抜方法

【第1次選考】

一般枠、地域枠とともに、大学入試センター試験の成績により第1次選考（一般枠、地域枠ともに募集人員の約2.5倍）を行い、第2次選考の対象者を決定します。

※ 第1次選考の結果については、通知書を**平成30年2月1日（木）に受験者全員へ電子郵便で通知**します。当日の18時までに未着の場合は、最寄りの集配郵便局に問い合わせてください。また、当日10時に大分大学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）においても公表します。
なお、第1次選考合格者は、第2次選考試験当日に、必ず「**大分大学受験票**」と「**大学入試センター試験受験票**」の**2種類**を忘れずに持参してください。

【第2次選考】

一般枠、地域枠とともに、面接（個人面接及び集団面接）を行い、自己推薦書、調査書、特別活動に関する調査書及び大学入試センター試験の成績を総合的に評価し、合格者を決定します。

なお、同点者がいる場合は、大学入試センター試験の総得点の高得点者、大学入試センター試験の理科の高得点者の順に高順位とします。

（2）大学入試センター試験指定教科・科目

国語	： 「国語」
地理歴史	： 「世界史B」「日本史B」「地理B」
公民	： 「倫理、政治・経済」
数学	： 「数学I・数学A」 「数学II・数学B」
理科	： 「物理」「化学」「生物」 から2
外国語	： 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1 (5教科7科目)

【注1】「地理歴史」及び「公民」の科目において、2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を合否判定に使用します。なお、第1解答科目が本学の指定した科目でなかった場合は、出願資格を満たさないこととなりますので、第1解答科目は、必ず本学が指定する科目の中から選択してください。

【注2】「英語」はリスニングテストを含みます。筆記試験とリスニングテストの双方を受験してください（リスニングテストを免除された者は除く）。「英語」の成績は、筆記試験とリスニングテストの合計点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにします。なお、入学者選抜の配点にあたっては、次頁の表に記載している大学入試センター試験の外国語の配点に換算します。ただし、リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）の得点のみを利用します。

【注3】本学では平成30年度の入学試験において、大学入試センター試験の平成29年度以前の成績は利用しません。

(3) 第2次選考試験期日

試験期日	試験時間	試験科目
平成30年2月4日（日）	午前の部：9時00分～	面接（個人面接・集団面接）
	午後の部：13時00分～	

(4) 第2次選考試験会場等（集合場所及び集合時間）

試験会場	大分大学医学部（挾間キャンパス）
集合場所	午前の部：医学部校舎講義棟2階201講義室 午後の部：医学部校舎講義棟2階202講義室
集合時刻	午前の部：8時30分 午後の部：12時30分

※午前・午後の部の通知は、第1次選考結果通知書送付の際に行います。

※集合時刻に遅刻した場合は、面接者の1人目又は1組目の試験開始時刻までに集合場所へ到着した場合に限り、受験を認めます。

※十分な駐車場がありませんので、公共交通機関等を利用してください。

※試験時間中に医学部附属病院救命救急センターのドクターへりによる患者緊急搬送が行われる場合があり、その離着陸の際、一時的に大きな音が発生することがあります。この場合は生活騒音として扱い、原則、試験を続行することとしていますので、予めご了承ください。

(5) 配点

【一般枠】 【地域枠】

大学入試センター試験〔平成29年度以前の成績は利用しません。〕						面接	合計
国語	地理歴史公民	数学①	数学②	理科	外国語		
100	50	50	50	50×2	100	540	990

(6) 地域枠について

地域枠志願者は、次の①～③について承諾した上で、出願前に大分県が指定するへき地医療拠点病院で実施する体験活動（8月中の連続する3日間）を受けていただきます。

※詳細は17ページ『平成30年度大分大学医学部医学科アドミッション・オフィス入試（AO入試）へき地医療拠点病院体験活動実施要項』に記載しています。

① 大分県医師修学資金貸与制度

大分大学医学部にAO入試（地域枠）で入学した学生全員に、大分県医師修学資金が貸与されます。

（ア）貸与額

貸与額は、本学の入学料及び授業料に相当する額と修学支援金月額5万円です。

※貸与額は、入学料・授業料改定によって変更することができます。

（イ）返還の免除

大学卒業後、大分県知事の指定する医療機関において、貸与を受けた期間の2分の3に相当する期間を医師として勤務した場合、全額返還を免除します。

※詳細は大分県作成の「平成30年度大分県医師修学資金貸与制度のしおり（アドミッショントラフィス入試の地域枠入学生向け）」で確認してください。

《問い合わせ先》 大分県福祉保健部医療政策課地域医療推進班
〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
TEL 097-506-2658 FAX 097-506-1734

② 地域医療研修会

地域枠入学者は、大分県が毎年実施する「地域医療研修会」に参加していただきます。

③ その他

地域枠入学者は、入学後に一般枠への変更はできません。

11. 採点・評価

- ・大学入試センター試験においては、高等学校等での教科面における学習の達成度を評価します。
- ・個人面接においては、医学を学ぶための適性、コミュニケーション能力、学習意欲などを総合的に評価します。
- ・集団面接においては、コミュニケーション能力、リーダーシップ、協調性、独創性などを総合的に評価します。
- ・調査書等提出書類からは、志願者がどのような高校生活を送ってきたかを評価します。

12. 大分大学位置図

大分大学医学部（挾間キャンパス） ※第2次選考試験会場

所在地 由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地

TEL 097-586-5540, 5541 (医学・病院事務部学務課入学試験係)

交通アクセス

<バス利用> 中央通り〔トキハ前2番のりば〕又はJR大分駅府内中央口（北口）〔大分駅前4番のりば〕から「大学病院」行き又は「大学病院」経由を利用（約40分）、「大学病院」下車
(詳細は時刻表で確認してください。)

大分大学学生支援部入試課（旦野原キャンパス） ※入学志願書提出先

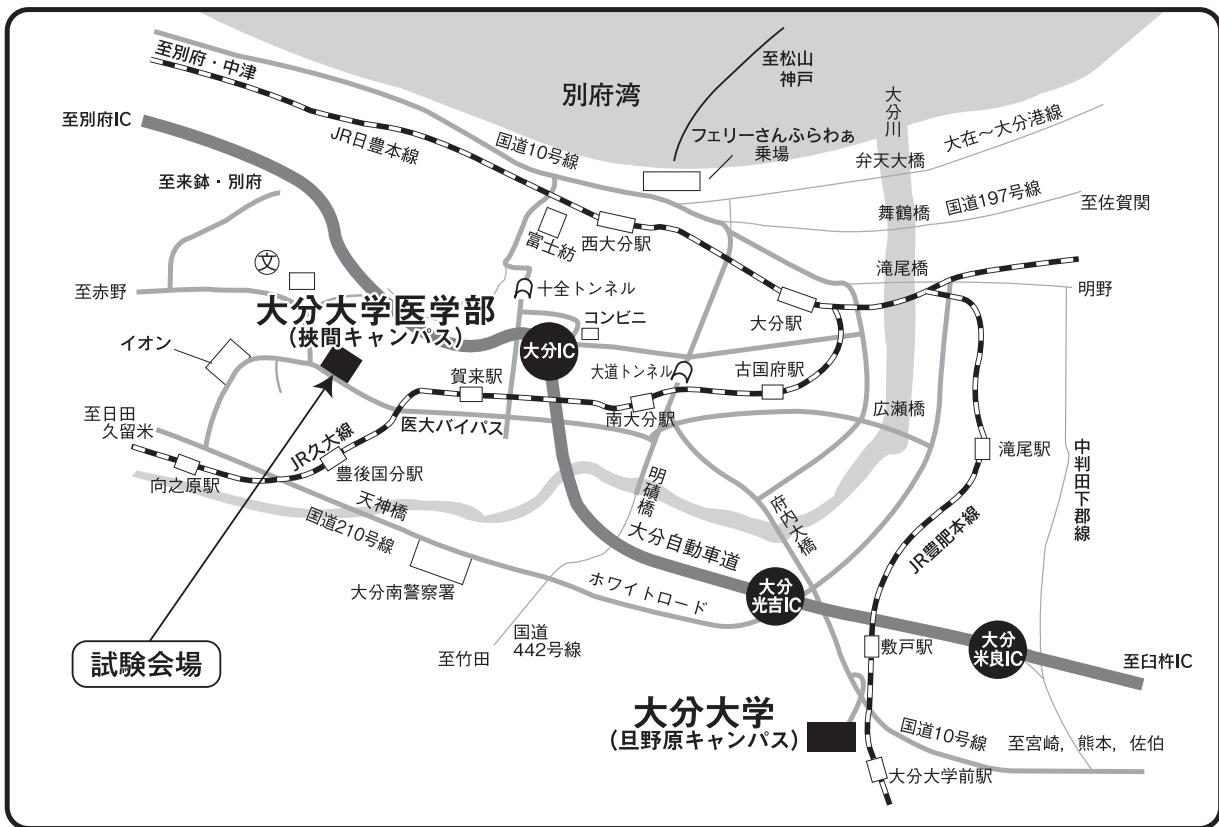
所在地 大分市大字旦野原700番地

TEL 097-554-7471

交通アクセス

<JR利用> ○ JR豊肥本線「大分大学前駅」下車（大分駅より約12分），徒歩約10分
<バス利用> 中央通り〔トキハ前1番のりば〕又はJR大分駅府内中央口（北口）〔大分駅前3番又は4番のりば〕から
○ 「大南団地（高江ニュータウン）」行きを利用（約40分）、「大分大学」又は「大分大学正門」下車
○ 「戸次、臼杵、佐伯」行きを利用（約40分）、「大分大学入口」下車，徒歩約10分
(詳細は時刻表で確認してください。)

《大分大学位置図》



《第2次選考試験会場案内図（間狭キャンパス）》



13. 合格者発表

平成30年2月7日（水）	10時
--------------	-----

合格者は、上記の日時に大分大学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）に受験番号を掲載するとともに、合格者本人宛に「合格通知」を送付（同時刻に発送）します。

※これら以外の合否通知等については、本学は責任を負いません。

14. 入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続に必要な案内を送付します。

なお、入学手続には**大学入試センター試験受験票**も必要ですので、受験後も大切に保管しておいてください。

（1）入学手続期間

平成30年2月9日（金）から14日（水）17時まで（必着）

※入学手続は**郵送のみ**とします。

※やむを得ない事情により郵送による入学手続ができない場合に限り、持参による入学手続を認めることができます。その場合、事前に、大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7471）に連絡してください。

※AO入試合格者は出願要件にて「**入学することを確約できる者**」となっています。

ただし、特別の事情により本学に入学できなくなった場合は、至急「AO入試入学辞退願」を大分大学長宛に提出してください。2月14日（水）までに許可された場合は入学を辞退することができます。

入学辞退を許可された場合を除き、他の国公立大学（〔注〕独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）・学部の入学許可は得られません。

2月14日（水）17時までに入学手続を完了しないときは、本学のAO入試合格者としての権利を消失します。

※AO入試の入学手続者が募集人員（35名）に満たなかった場合は、一般入試（前期日程）で補充することができます。

〔注〕公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>）参照

（2）入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料 535,800円（前期分267,900円 後期分267,900円）

【注1】入学料については免除・徴収猶予・奨学融資の制度が、授業料については免除・奨学融資の制度があります。免除・徴収猶予の申請は、入学手続期間に行う必要がありますので、詳細については、学生支援課奨学支援グループ（TEL 097-554-7386）までお問い合わせください。

【注2】入学料・授業料は改定されることがあります。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

【注3】既納の入学料は返還できません。

【注4】入学料の免除・徴収猶予を申請される方は、入学料を払い込まずに入学手続期間に申請書類を提出してください。ただし、入学手続き完了後に入学を辞退した場合は、直ちに入学料を納付しなければなりません。

15. 一般入試への出願

AO入試志願者は、不合格となった場合に備えて、前期日程から1つ、後期日程から1つ、公立大学中期日程から1つの合計3つまでの大学・学部に出願することができます。

16. 入学試験個人成績の開示

本学においては、大分大学AO入試個人成績を第2次選考受験者に限って開示します。

開示を希望する場合は、次の要領で申し込んでください。

申込期間：平成30年5月1日（火）から5月31日（木）17時まで（必着）

※土日及び祝日は除きます。

申込者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）

申込方法：次の書類等を持参又は郵送で本学入試課に提出してください。

①入学試験個人成績開示申請書（本学入試課に直接来学するか、大分大学ホームページから印刷して入手してください。）

②AO入試の受験票のコピー

③写真付きの身分証明書のコピー

④返信用封筒（長形3号の封筒に受験者本人の郵便番号・住所・氏名を明記の上、392円分の切手（簡易書留郵便料金分）を貼ってください。）

開示方法：受験者本人宛に簡易書留郵便で後日送付します。

開示内容：合格者に対して総得点及びセンター試験の科目別得点、不合格者に対して達成度をランク区分したものを開示します。

17. その他

本学生募集要項に明記されている期日による試験実施が困難となるような不測の事態が発生した場合は、本学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）に対応の詳細をすみやかに掲載します。

なお、不測の事態が発生した場合の問い合わせ先は、大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7471）です。また、特別な場合を除き追試験等は実施しません。

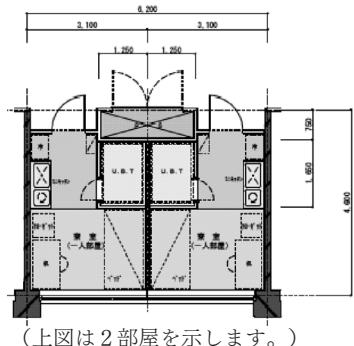
18. 大分大学学生寮のご案内（予告）

学生の居住施設として、旦野原キャンパス内に学生寮を設置しています。

医学部のある挾間キャンパスまでは、約10kmの距離ですが、バスや電車利用の場合、乗り継ぎのため90分程度を要します。

入寮者の選考は、経済的事由及び地理的事由（通学に要する時間が90分以上）を考慮して行います。

《学生寮の概要》



(上図は2部屋を示します。)

対象学生	収容人員	居室		建物構造
		部屋数	定員	
男子・女子・留学生	290人	290室	1人	鉄筋5階建

(パリア・フリータイプの居室、男女各1室を含む。(主に、肢体不自由のある学生用))

- 男女混住タイプ（男子・女子・留学生ゾーンによるエリア区分）
- 居室の形態 単身用個室タイプ（約12m²）
ベッド（マットなし）、机・椅子、クローゼット、エアコン、
UTB（ユニットバス・トイレ）、ミニキッチン（IH）、
インターネット配線・TV配線付

《必要経費》

寄宿料	維持管理費 ※（共益費・水道料含）	インターネット使用料 (全員加入)	維持管理一時金 (退去時原形復旧費)
20,000円／月	4,000円／月	2,000円／月	30,000円／入居時

・電気料は自己負担となります。（ガスは使用しません。）

・水道料は2,000円定額です。

《募集人員等》

■募集人員：140人程度（大学院入学生を含む。）（パリア・フリータイプの居室、女1室を含む。）

■入寮許可：2年間（平成30年4月1日～平成32年3月31日）

《選考区分等》

区分	選考Ⅰ	選考Ⅱ
選考対象	AO入試・編入学試験・社会人入試・推薦入試・特別入試・一般入試(前期日程)の合格者	一般入試（後期日程）の合格者
申込期間	平成30年1月22日～2月7日（入試出願期間とは異なりますので注意して下さい。）	
結果通知	平成30年3月9日	平成30年3月23日

■試験種別によっては、入学試験前の申込となりますのでご注意ください。

■大学院入学生については、選考Ⅱにより選考しまが、入試日程により対応できないことがあります。

《入寮者募集要項の入手方法》（募集要項公表：平成29年12月上旬）

冊子版をご希望の方

請求先 大分大学学生支援課 〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 (TEL097-554-7443)

請求方法 担当課窓口でのお受取り又は郵便での請求ができます。

返信用封筒（角形2号、郵便番号、住所及び氏名を明記し、140円切手を貼付したもの）を同封の上、
請求する封筒の表に「入寮者募集要項請求」と朱書してください。

デジタル版をご希望の方

大分大学公開ホームページからダウンロードしてください。（ホームページ → 学生生活 → 学生寮・アパート）

大分大学学生支援課（学生寮担当） 097-554-7443 kagaikss@oita-u.ac.jp

【へき地医療拠点病院体験活動関係】

平成30年度大分大学医学部医学科 アドミッション・オフィス入試（AO入試） へき地医療拠点病院体験活動実施要項

1. 目的

- (1) 地域医療の場で患者さんの生活が実際にどのように支えられ、日々営まれているかを体験し、地域医療における医師の立場を理解する。
- (2) 介護・介助の実体験を通して医療におけるマンパワーの大切さを知り、医師としての態度の土台を作る。
- (3) 医師はチーム医療のリーダーの立場に立つことが求められるので、各専門職の機能を知り、チームワークについて考える。

2. 対象者

高等学校又は中等教育学校等を平成28年3月以降に卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者で、大分県内の小学校又は中学校を卒業し、大学卒業後、大分県の地域医療に貢献したいという強い意志を有し、大分大学医学部医学科アドミッション・オフィス入試（AO入試）において地域枠での出願を予定している者です。

※平成27年8月又は平成28年8月に本体験活動を受け、「体験活動日誌」及び「体験活動感想文」を提出済の者については、本体験活動を再度受ける必要はありません。

※本体験活動は、地域枠で出願するためにのみ実施するものです。

3. 活動内容

将来地域医療を担う医師になることを前提とした医療活動の体験及び患者・医療従事者との交流などを行います。

- (例) 1) リハビリテーションの介護補助
- 2) 入院患者で病状の安定している者の介護補助
- 3) 外来での患者の介護補助
- 4) 附設老人保健施設等での介護補助

詳細な活動内容は、それぞれへき地医療拠点病院が定めて行います。

4. 体験活動期間

平成29年8月1日(火)から8月31日(木)までの間で、連続する3日間(土・日・祝を除く。)

※詳細な日程は、体験活動先のへき地医療拠点病院が決定次第、通知します。

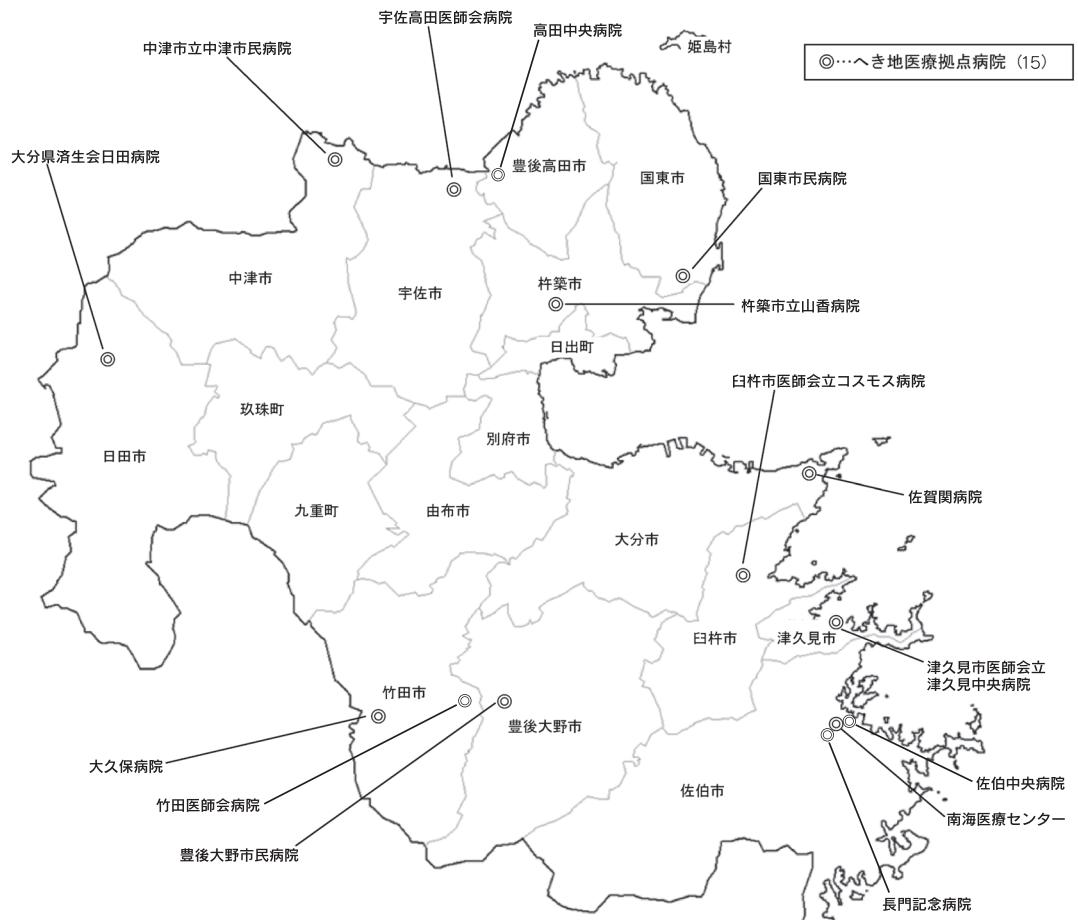
5. 体験活動先

へき地医療拠点病院（15箇所）の中から、地域枠志願者の希望に基づき本学が指定した病院で体験活動を行います。

ただし、病院側の受け入れ可能日、受け入れ人数によっては調整を行うことがあるため、希望する病院を必ず第3希望まで記入をお願いします。

へき地医療拠点病院（15箇所）

市町村名	病院名	所在地	電話
中津市	中津市立中津市民病院	〒871-8511 中津市大字下池永173	0979-22-2480
国東市	国東市民病院	〒873-0298 国東市安岐町大字下原1456	0978-67-1211
杵築市	杵築市立山香病院	〒879-1307 杵築市山香町野原1612-1	0977-75-1234
宇佐市	宇佐高田医師会病院	〒872-0102 宇佐市大字南宇佐635	0978-37-2300
豊後高田市	高田中央病院	〒879-0627 豊後高田市新地1176-1	0978-22-3745
豊後大野市	豊後大野市民病院	〒879-6692 豊後大野市緒方町馬場276	0974-42-3121
竹田市	大久保病院	〒878-0204 竹田市久住町栢木6026-2	0974-64-7777
竹田市	竹田医師会病院	〒878-0025 竹田市大字拌田原448番地	0974-63-3241
日田市	大分県済生会日田病院	〒877-1292 日田市大字三和643-7	0973-24-1100
臼杵市	臼杵市医師会立コスモス病院	〒875-0051 臼杵市大字戸室字長谷1131-1	0972-62-5599
津久見市	津久見市医師会立津久見中央病院	〒879-2401 津久見市大字千怒6011	0972-82-1123
佐伯市	南海医療センター	〒876-0857 佐伯市常盤西町11-20	0972-22-0547
佐伯市	長門記念病院	〒876-0835 佐伯市鶴岡町1-11-59	0972-24-3000
佐伯市	佐伯中央病院	〒876-0851 佐伯市常盤東町6-30	0972-22-8846
大分市	佐賀関病院	〒879-2201 大分市大字佐賀関750-88	097-575-1172



6. 体験活動時に持参するもの

- ① へき地医療拠点病院体験活動日誌（本学部指定用紙）
- ② へき地医療拠点病院体験活動感想文（本学部指定用紙）
- ③ 筆記具

※上記①、②は、へき地医療拠点病院決定通知書の送付の際に同封します。

※①は1日の体験活動終了後に、へき地医療拠点病院の担当者に、②は体験活動終了後1週間以内に大分大学医学・病院事務部学務課入学試験係に提出してください。

7. 交通費等

体験活動申込者の負担とします。

8. 保険

へき地医療拠点病院体験活動の申込者は、全員、体験活動参加中の傷害、損害賠償に対応するための保険へ加入していただきます。

保険料は、体験活動の申込者数によって確定します。

保険については、へき地医療拠点病院決定通知書を送付する際に（平成29年7月14日（金）までに通知します。），保険料及び振込先の口座等を案内しますので、平成29年7月21日（金）までに振り込んでください。

※参考

申込者数に応じた保険料は、概ね次のとおりです。

申込者数：15名の場合 1名当たり約500円、20名の場合 1名当たり約400円、
40名の場合 1名当たり約300円

9. 注意事項

- ① 集合時間は厳守してください。（指定された時間の5分前集合）
- ② 病院や施設の業務の支障とならないよう担当職員の指示に従って行動してください。
- ③ 体験活動の中で知り得た患者・入所者についての情報は、決して口外しないでください。
- ④ 体験活動の場では、私語及び不用意な発言は慎んでください。
- ⑤ 清潔に留意し、身なりを整え、手洗いを励行するなどして、患者さんや家族の方に不快感を与えないように心掛けてください。
- ⑥ 自主的に挨拶し、返事は相手の目を見てはっきりとした声で応えてください。

10. 体験活動申込方法等

（1）申込期間

平成29年7月3日（月）から7月7日（金）まで

ア) 受付時間は、9時から17時までです。

イ) 郵送の場合は7月7日（金）17時必着です。

（2）申込方法及び申込書提出先

別添の「へき地医療拠点病院体験活動申込書」及び「へき地医療拠点病院決定通知用住所シール」に必要事項を記入の上、本要項に添付されている封筒を用いて、大分大学医学・病院事務部学務課入学試験係に申し込んでください。

なお、へき地医療拠点病院は、必ず第3希望まで記入してください。

（3）へき地医療拠点病院決定通知書の交付

申込書受付後、体験活動先となる病院を決定し、「へき地医療拠点病院決定通知書」を平成29年7月14日（金）までに送付します。

11. その他

地域枠に出願を希望する者は、へき地医療拠点病院体験活動を事前に受けなければ出願できません。

«体験活動申込書提出先及び体験活動に関する問い合わせ先»

〒879-5593

由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地

大分大学医学・病院事務部学務課入学試験係

TEL 097-586-5540, 5541

入学試験に関する問い合わせ先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課
TEL 097-554-7471
FAX 097-554-7472

この募集要項の内容は、ホームページ (<http://www.oita-u.ac.jp/>) にも掲載しています。